専門学校を紹介

ホテルコースを新設

日本工学院専門学校

日本工学院専門学校は今年4月、東京・蒲田キャンパスに情報ビジネス科ホテルコースを新設した。「ホスピタリティ×ITスキル」を教育の柱に、ホテル業界が、求める人材を育成する。

「ホテルの仕事のやりがいは、人や社会に貢献できること。お客さまの喜びを日々実感できる仕事です。そして時代や人によって求められるものが変化しますので、ゴールがないというのも魅力です」。星野リゾート出身で、ホテルコース専任教員の遠藤麻由氏は、ホテル業の魅力についてこう語る。「ホテルコースでは、ホテルスタッフに必要なスキルとともに、簿記やワード、エクセルなどの基本的なパソコンスキル、ICTスキル、そしてホスピタリティや人間力を高めるためのカリキュラムを幅広く用意しています」（同教員）。

ホテルコースの最大の特徴はICT教育。具体的には、実際にホテルで採用されている予約・精算・顧客管理システムなどを操作し、ホテルシステム（PMS）の仕組みを理解させる。また日本工学院のイベント系学科のノウハウを生かし、ホテルでのイベントの企画・運営が行えるスキルを身に付けさせる。

実際のホテルで就業体験をするインターンシップは、帝国ホテル、ホテルニューオータニ、パレスホテル東京など国内有数のホテルの協力で実施。テーマパーク系ホテル、リゾートホテルなども用意されている。

資格取得では、TOEIC、レストランサービス技能検定、サービス接遇検定、秘書検定などを推奨、サポートする。

日本工学院専門学校は、学校法人片柳学園が運営。同学園は他に、日本工学院八王子専門学校、日本工学院北海道専門学校、さらに東京工科大学・大学院・附属日本語学校・片柳研究所も擁する教育機関だ。東京都大田区蒲田で1947年に設立。その後、日本テレビ技術専門学校、日本電子工学院と名称を変え、産業界の要請に応える技術者教育を行ってきた。2010年に蒲田キャンパスの新校舎が完成。16年には4千人収容の舞台付き地下多目的ホール「片柳アリーナ」も完成した。同学園の卒業生総数は約27万人に達する。

遠藤教員

実習室

蒲田キャンパス
情報ビジネス科 ホテルコース
「ホスピタリティ」×「ITスキル」を教育の柱に、ホテル業界が求める人材を育成。

コンシェルジュ
フロント
ホテルイベントスタッフ
企画・マーケティング
ブライダルスタッフ
管理・営業

ホスピタリティ
お客様の満足度を高めるために何をすべきなのか、お客様の快適な滞在を願う配慮や柔軟で質の高いサービスなど、これらを自然に提供できるホテリエとしての素養を身につけます。

マネジメント
「ホスピタリティ・マネジメント」「ファシリティ・マネジメント」「リスク・マネジメント」といったマネジメントを学ぶとともに、世界標準のホテル管理会計システム「ユニフォームシステム」についても学習します。

インターンシップ
実際のホテル業務を体験するインターンシップを通して、教室の中だけでは得られない実践的なスキルを養成。国内有数のホテルで1年次からインターンシップを行います（予定）。

プラスαの学び
業界に求められるスキルを習得!

ICT
ITカレッジが行ってきたICT教育をホテルコースにも応用し、実際にホテルで採用されている予約・清算・顧客管理システムをはじめとするホテルシステムの仕組みを理解します。ホテルの情報発信のほとんどがインターネットの時代である今、ホテル業界で求められている、ITに強い人材を育成します。

イベント
日本工学院のイベント系学科のノウハウを生かし、ホテルでのイベントの企画・運営が行える貴重なスキルが身につきます。

日本工学院専門学校　ITカレッジ　情報ビジネス科 ホテルコース 2年制
0120-123-351　〒144-8655 東京都大田区西蒲田5-23-22
https://www.neec.ac.jp/　@nihonkougakuin　@neec_official　nihonkogakuin
オープンキャンパス＋体験入学開催中!

多様な世界の文化を理解

神奈川大学

神奈川大学の前身は1928年創立の横浜学院。誕生から92年目を迎えた。

横浜はペリー上陸以来日本の表玄関であり貿易や文化交流の一大拠点。この地で、向学心のある若者に学習機会を提供したいと創設されたのが横浜学院だった。「教育は人を造るにあり」という創立者米田吉盛の思いは、いまも熱く受け継がれている。

神大（じんだい）の呼称で親しまれる同大は、大学に8学部、大学院に8研究科を有する全国有数規模の総合大学で、卒業生は約23万人。学校法人として、中高一貫校も擁する。現在、約2万人の学生が在籍している。

創立100周年に向けて教育・研究の新たな飛躍を目指す同大では、そのステップの一つとして、2020年4月に「国際日本学部」を新設した。同学部には「国際文化交流学科」「日本文化学科」「歴史民俗学科」の3学科を設置。世界はもちろん日本の歴史と文化の深い理解に根ざした、世界の人々の多様で多彩な交流と人類の共生を図ることのできる魅力的なグローバル人材の養成を開始した。

また次のステップとして、2021年4月には横浜みなとみらい地区に新キャンパスを開設。「国際・日本」の融合した未来「創造・交流」をコンセプトとする「みなとみらいキャンパス」には、現在は横浜キャンパスに置いている国際日本学部と外国語学部、湘南ひらつかキャンパスにある経営学部が移転する。国内外のあらゆる「人」が集い交流する「知」の拠点を開く。

神奈川大学では、これらのステップを新たな契機として、これまで以上に、異なる世界の文化や歴史、多元的な価値を理解し、いかなる地にあっても「世界的な」視点に立ち、この地球に住む良識ある市民として生きる、地域でも国際協力の場でも積極的に活躍できる人材の育成をめざす。

2020年11月に完成予定のみなとみらいキャンパスは、その名の通り横浜の心臓部・みなとみらい21地区に建てられる高さ約100㍍、地上21階建ての校舎で、グローバル系3学部に在籍する約5千人の学生が学ぶことになる。

今春に新設され、来春に新キャンパスへ移転することになる国際日本学部は、国際文化交流学科、日本文化学科、歴史民俗学科の3学科で構成。同学部のキーワードは「文化交流―多文化共生―コミュニケーション」だ。開学の地、横浜のフィールドを存分に活用した学びを展開。みなとみらいエリアの博物館や美術館、劇場などの現場での実習やフィールドワークといった体験型学習を積極的に取り入れる。

国際文化交流学科は、2年次から「文化交流コース」「観光文化コース」「言語・メディアコース」「国際日本学コース」の4コースに分かれて専門的な学修を展開する。

文化交流コースでは、世界のさまざまな文化を的確に理解し、比較によって自文化を相対化しながら、国際的な文化交流ができる人を育成する。観光文化コースでは、観光が生みだす文化とそれに関わる人々との関係を理解し、その知識を観光関連産業や国際的な相互理解の場で生かせる人材を育成する。言語・メディアコースでは、ことばとコミュニケーションに関する知識と洞察力、そしてメディアに関する実践的な知識と分析力で新時代を切り開く人を育成する。国際日本学コースでは、国内外の専門家とともに、内と外から「日本」を見つめなおし、日本文化を複眼的に理解し、日本でも世界でも活躍できる人を育成する。

◇　◇　◇

観光文化コースの島川崇教授に話を聞いた。

――国際日本学部国際文化交流学科の学生数は。

「学部として約300人、学科として177人。新設学部なので現在は1年生しかいないが、2年次からは学科が4コースに分かれる。各コースの上限人数は60人に設定している」

――担当教員数は。

「観光文化コースの教員は7人。3年次からゼミも始まるが、一つのゼミの学生数は10人以下になる。少人数制で目の行き届いた手厚い教育を行う」

――島川先生は、JAL、韓国観光公社などでの実務経験があり、総合旅行業務取扱管理者、サービス介助士の資格もお持ちだ。日本国際観光学会の会長も務めている。

「他大の観光学部・学科では観光以外が専門の教員も教えている場合が多いが、本学では7人の教員全員が観光の専門家で構成されているところが誇るべき特徴だ」

――観光文化コースの教育内容の特徴は。

「履修科目『人文観光資源論』に象徴されるように、人文学に基盤を置いているところだ。学問の領域は自然科学、社会科学、人文学に大別される。既存の大学における観光教育は社会科学系が中心だった。またコロナ禍でブレーキがかかるまでは、急速な観光立国化で目標数値が独り歩きし、本来の観光交流や持続可能な観光が軽視されてきた側面がないとは言えない。この機会に冷静になる必要がある。人文学的見地に立った観光教育で深みのある観光人材を育成していく」

――神奈川県内から通う学生が多いのか。

「県内、近隣都県から通う学生はもちろん多いが、大学全体としては、40%の学生が自宅外通学者だ。神奈川大学では1933年から独自の奨学金制度を実施している。『給費生試験』の合格者には4年間で最大840万円の返還不要な奨学金を給付する。2020年度は1万713人が同試験に挑戦した。この制度は単に経済援助を目的とするものではなく、広く全国から優秀な人材を募ることを目的としている」

横浜キャンパス

島川教授

神奈川大学 国際日本学部
国際文化交流学科「観光文化コース」
文化交流コース　観光文化コース　言語・メディアコース　国際日本学コース
―みなとみらい―で日本と世界が交差する

誕生
2021年
横浜みなとみらいに
新キャンパスOPEN!
18,000人が学ぶ文・理8学部の総合大学
KU 世界へ、そして未来へ 神奈川大学
横浜キャンパス：法学部・経済学部・外国語学部※1・国際日本学部※1・人間科学部・工学部
湘南ひらつかキャンパス：経営学部※1・理学部※2
※1:2021年4月、みなとみらいキャンパスに移転予定
※2:2023年4月、理学部は横浜キャンパスへ移転予定
【お問い合わせ】　入試センター　神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-26-1　☎045-481-5857
国際文化交流学科〈概要ページ〉